

考古学・博物館資料のデジタル化

東京学芸大学2023年度秋学期「文化財と関連諸学A」第3回 2023/11/7



スライド資料の保存場所について





- GitHubにリポジトリを作成しています
- GitHubの使い方は後ほど



考古学・博物館資料のデジタル化



デジタル化とDX

2つのデジタル化とDX

- Digitization: 非デジタルデータをデジタル化する
 ☞ オリジナル資料をデジタル情報化する
- Digitalization:機器・手法をデジタル化する☞ オリジナル資料の記録をデジタル機器・デジタル化手法で行なう

何のために?

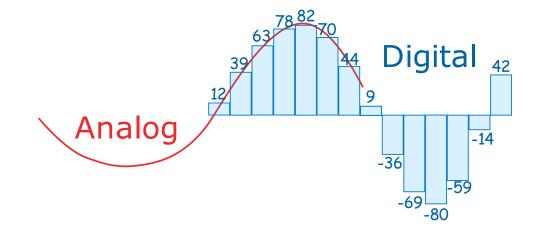
• DX=デジタルトランスフォーメーション

: ワークフローのデジタル化により新たな体験や価値を生み出す





- 情報のデジタル化=連続的でない(離散的な)情報として扱う☞ 反対語はアナログ(連続量):坂道(アナログ)と階段(デジタル)
- コンピュータ、電子機器の発展と密接な関係電子化・コンピュータ化をデジタル化とする理解も一般的





資料・記録のデジタル化の意義

- デジタル化情報のメリット:計測機器から処理・編集までシームレスに扱える
 適切に準備・設計されたシステムでは外部出力や変換が不要
- 検索、抽出・置換、集計計算、統計処理などが容易 データベース、デジタルアーカイブ



デジタル化・デジタル情報化の段階

• 図書館情報を例として

書誌そのもののデジタル化

デジタル書誌情報の 構造化

書誌の情報化





• 個別的・バラバラの情報=非構造化情報・ランダム情報

- 基準・規則・形式を定めたデータの集合=構造化データ・構造化情報 例)列ごとに入力内容・書式を定めたExcelのテーブルは構造化情報
- 検索・並べ替え・抽出が容易になる



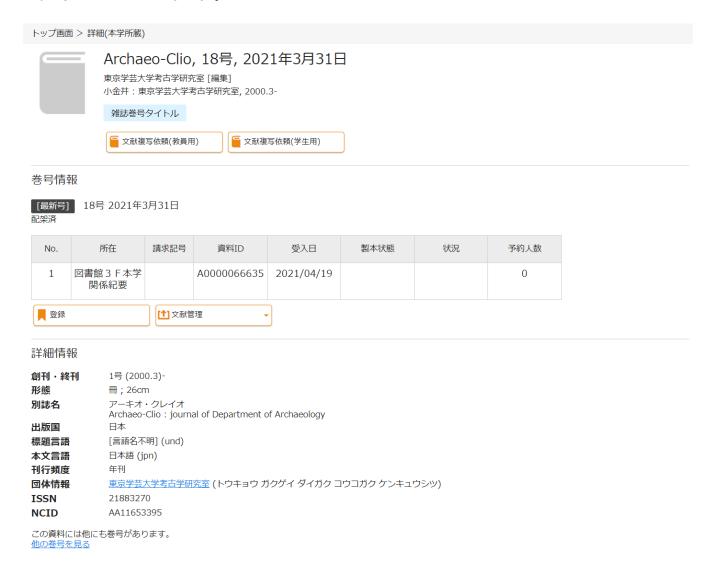
図書館の書誌情報を見てみよう

東京学芸大学附属図書館

検索		Q カテゴリ検索 詳細検索			ブックマーク ログイン English ヘルブ 🙎 ヴス	トさん 「ライブラリ
プ画面 > 詳細検索						
	検索先サイト	 本学所蔵他	大学所蔵			
	キーワード				すべてを含む・	
	資料種別	全て	図書	雑誌	雑誌巻号タイトル	
		電子ブック				
	タイトル				すべてを含む・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	編著者名				すべてを含む・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	件名				すべてを含む・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	出版社					
	出版年	から				
		全て 💲				
	言語			言語表		<u> </u>
	請求記号					
	ISBN					
	ISSN					
	NCID					<u>-::=::::::::::::::::::::::::::::::::::</u>
	教科書番号					
	所在	図書館・研究室 💠				
	新着	日以内				
	資料ID					



図書館の書誌情報を見てみよう











https://www.library.pref.iwate.jp/aboutus/kanpo/kanpo165/165_01-05.pdf

書誌のデジタル情報化





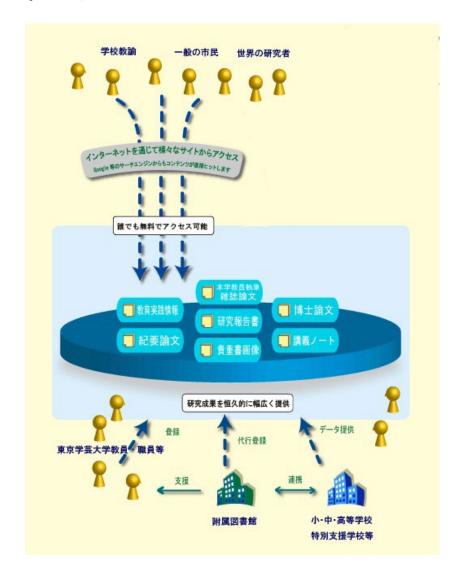
☜ 外形・形状のデジタル化

☞ 意味情報・内容のデジタル化



機関リポジトリ







https://u-gakugei.repo.nii.ac.jp/



東京学芸大学リポジトリ

Tokyo Gakugei University Repository



考古学・博物館資料の場合

図書館情報

書誌そのものの デジタル化

デジタル書誌情報の 構造化

書誌の情報化

考古学· 博物館資料

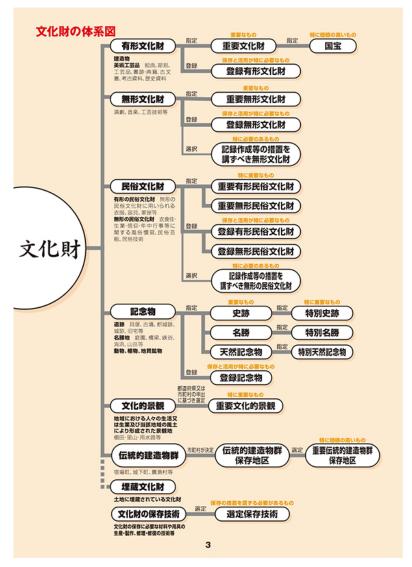
資料の デジタル化

資料情報の構造化

資料の情報化



考古学・博物館資料の種類

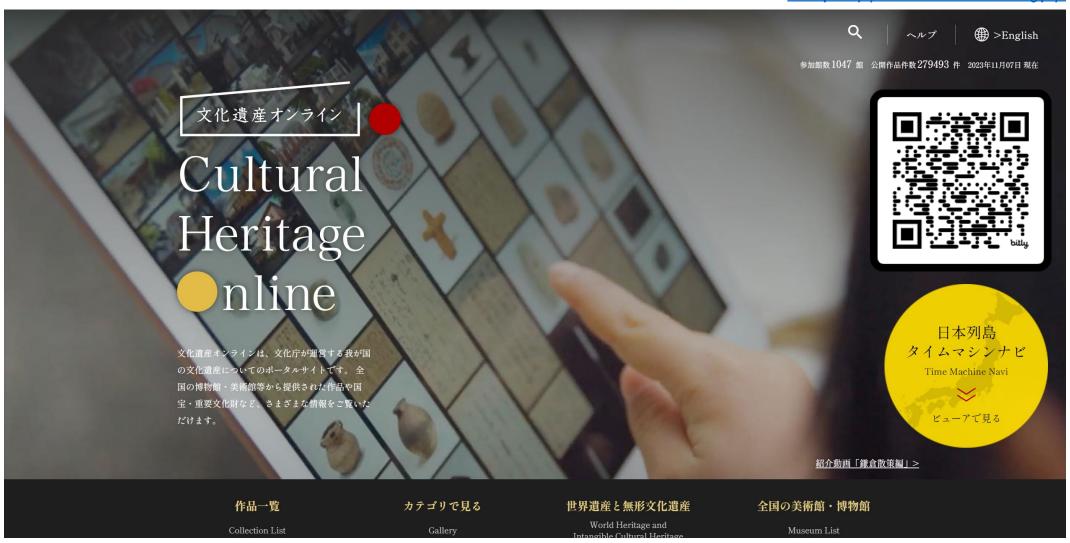


- 有形文化財
 - 建造物、美術工芸品(考古学資料を含む)
 - 有形民俗文化財
 - (埋蔵文化財)
- •無形文化財
 - 演劇、音楽、工芸技術
 - 無形民俗文化財
- 記念物
 - 史跡、名勝、天然記念物
- 文化的景観、伝統的建造物群
- 自然史資料
- 産業·科学史資料

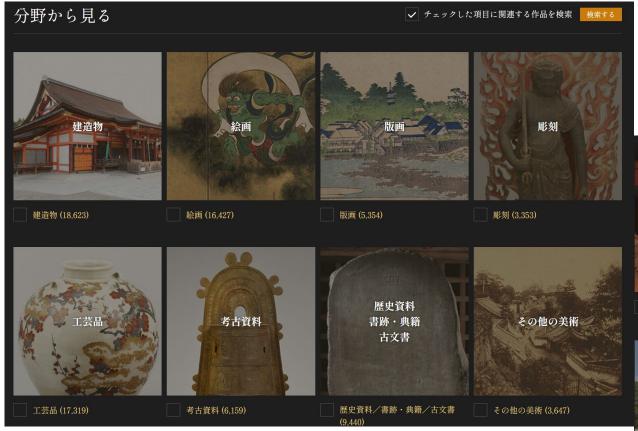




https://bunka.nii.ac.jp/







https://bunka.nii.ac.jp/heritages/genre







旧中村研一邸茶室(花侵庵)

きゅうなかむらけんいちていちゃしつ (かしんあん)



▋概要

旧中村研一邸茶室(花侵庵)

きゅうなかむらけんいちていちゃしつ (かしんあん)

住居建築/昭和以降/関東/東京都

東京都

昭和中/1960

木造平屋建、瓦葺、建築面積29m

1棟

東京都小金井市中町一丁目416-1

登録年月日:20190329

小金井市

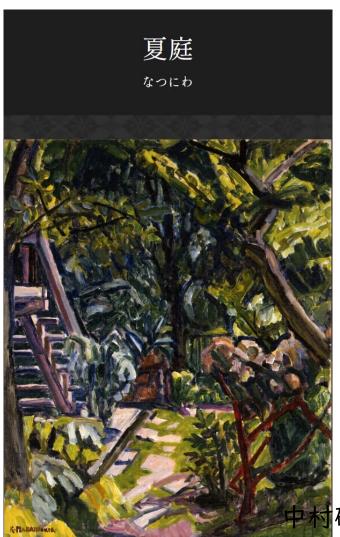
登録有形文化財(建造物)

解説

主屋の西側に並んで建つ。木造平屋建、切妻造桟瓦葺で、東に四畳半の茶室、 西に水屋と厠を配し、茶室は南面に貴人口、北面に床、東面に付書院風の出窓 を設ける。主要な部材に旧宅の古材を用いる。素材の選択と構成に手腕をみせ る佐藤秀三の代表作の一つ。





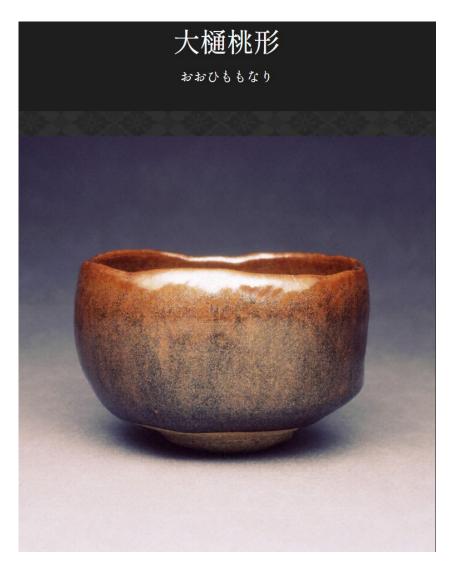




研一記念小金井市立はけの森美術館蔵









中村研一記念小金井市立はけの森美術館蔵





土製耳飾/東京都調布市布田町下布田遺跡出土 【概要 どせいみみかざり 土製耳飾/東京都調布市布田町下布田遺跡出土 どせいみみかざり 考古資料/縄文/関東/東京都 東京都 縄文 1箇 小金井市桜町3-7-1 重文指定年月日:19790606 国宝指定年月日: 登録年月日: 東京都 国宝・重要文化財(美術品) ▮解説 多摩川中流域の左岸、立川段丘上に位置する下布田遺跡からの出土品である。 土製耳飾は、縄文後期~晩期に多い。そのなかでも大形に属し、肉彫状の花弁

江戸東京たてもの園蔵

様文でもって、全面に装飾効果を表わした優品である。



https://jpsearch.go.jp/





日本のデジタルアーカイブを探そう















連携機関一覧

https://jpsearch.go.jp/item/hdm-41





https://hokkaido-digital-museum.jp/facility-

collection/541/#/detail/41

土偶

Hollow Clay Figurine

どぐう

文化財

) **(**地



所蔵・所在:函館市縄文文化交流センター

-収録:北海道デジタルミュージアム

₿画像検索



https://jpsearch.go.jp/item/hdm-41

縄文時代後期後半(約3500年前)につくられた土偶です。頭と両腕は失われています。1975年(昭和50年)、地元の主婦の方が農作業中に偶然発見されました。「南茅部の中空土偶」という意味から「茅空(カックウ)」の愛称でも呼ばれています。中空土偶としては国内最大で、造形的にも優れていることから1979年(昭和54年)に重要文化財に指定されました。その後、2006年(平成18年)に著保内野遺跡の再調査が行われ、2007年(平成19年)6月8日に北海道初の国宝に指定されました。

1

41

タイトル

土偶

英語タイトル

Hollow Clay Figurine

最終更新日時

2021/12/09 07:14

URL

https://hokkaido-digital-museum.jp/facility-collection/541/#/detail/41

サムネール画像URL

https://hdm-production.s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/2680/conversions/1639034086-thumbnail.jpg

解説

縄文時代後期後半(約3500年前)につくられた土偶です。頭と両腕は失われています。1975年(昭和50年)、地元の主婦の方が農作業中に偶然発見されました。「南茅部の中空土偶」という意味から「茅空(カックウ)」の愛称でも呼ばれています。中空土偶としては国内最大で、造形的にも優れていることから1979年(昭和54年)に重要文化財に指定されました。その後、2006年(平成18年)に著保内野遺跡の再調査が行われ、2007年(平成19年)6月8日に北海道初の国宝に指定されました。

英語解説

This clay figurine dates from the second half of the Late Jomon period (about 3,500 years ago). It was designate d as the first national treasure in Hokkaido on June 8, 2007.

施設

函館市縄文文化交流センター

英語施設

Hakodate Jomon Culture Center

施設URL

https://hokkaido-digital-museum.jp/facility/jomon-center

英語施設URL

https://hokkaido-digital-museum.jp/en/facility/jomon-center

コンテンツ権利

cc0

コンテンツ種別

image

コンテンツ公開

internet

読み仮名

どぐう

サイズ

415,201



資料の情報化:利用条件の明記

https://jpsearch.go.jp/item/hdm-41

コンテンツ公開状況 ウェブ公開 コンテンツフォーマット 画像 隠す どうやったらこの資料の画像を使えるの? 自由に利用可 CC0 資料固有の条件 北海道デジタルミュージアムにあるサイトポリシーをご確認ください。



考古学・博物館資料の情報化

- 文化遺産オンライン:個別的
- ジャパンサーチ:構造化されている
 - クロスプラットフォーム(複数のデータベースをつなぐ)☞ 詳細は次回

考古学・ 博物館資料 資料の デジタル化 資料情報の構造化 資料の情報化



考古学・博物館資料のデジタル化

- 種別・状態で考える
 - 有形不動産資料:静的、土地に固定、スケールの大きさ
 - 有形文化財(産業・科学史資料)のうち建造物
 - 埋蔵文化財のうち遺構等、記念物
 - 文化的景観、伝統的建造物群
 - 自然史資料のうちジオサイト等
 - 有形動産資料:静的・可搬、スケールは相対的に小さい
 - 有形文化財(産業・科学史資料)のうち建造物以外
 - 有形民俗文化財
 - 自然史資料のうちジオサイト以外
 - •無形資料:動的
 - 演劇、音楽、工芸技術
 - 無形民俗文化財



考古学・博物館資料のデジタル化

- 種別・状態で考える
 - 有形不動産資料:静的、土地に固定、スケールの大きさ
 ☆ 大きなもの・広範囲の形状・状態を計測・記録できる機器・手法
 =デジタルカメラ、3Dスキャナー、航空・衛星画像と測地
 - 有形動産資料:静的・可搬、スケールは相対的に小さい
 ☞ 小さなもの全面的(かつ詳細)な形状・状態を計測・記録できる機器・手法
 =デジタルカメラ、3Dスキャナー、3D写真計測、2Dスキャナー
 - •無形資料:動的
 - ☞ 動きのあるものを連続的・動態で記録できる機器・手法 =デジタルビデオカメラ、ボリュメトリックビデオ、モーションキャプチャー